

A 旧馬山小学校解体について、小学校統合関連事業のため補助対象であるが、補助事業がなく一般財源での対応となりま
す。今後、検討していき
たい。
以上、審査の結果、一般会計補正予算(第1号)は、原案のとおり可決すべきものと決しました。

総務常任委員長報告

総務常任委員会は、6月7日午後1時から、委員会室301において、委員全員出席のもと、本会議において付託された陳情1件について審査いたしました。

「陳情第1号義務教育費国庫負担制度を堅持するとともに、国の負担割合を2分の1に還元することを求める意見書の採択に関する

陳情書」を議題とし、直ちに審査に入り、委員から国の負担金が減額され、地域の財政力により格差が生ずるのは問題で、義務教育は国が堅持する必要があるとの意見があり、慎重審査の結果、陳情第1号は、全会一致をもって採択すべきものと決しました。

社会経済常任委員長報告

社会経済常任委員会は、6月11日午前10時から委員会室301において、委員全員出席のもと、本会議において付託された陳情1件について審査いたしました。

陳情第2号地方整備局の事務所・出張所の存続を求

める陳情を議題とし、直ちに審査に入り、委員から地域住民の安全・安心を守るためには、地方整備局と地方自治体との連携が必要である等の意見があり、慎重審査の結果、陳情第2号は、全会一致をもって採択すべきものと決しました。

広域圏NEWS

富岡甘楽地方議会議員連絡協議会総会 & 講演会が開催される

去る5月24日富岡甘楽地方議会定期総会が、南牧村活性化センターにて開催され、富岡市、下仁田町、甘楽町、南牧村各議会議員が出席しました。総会も順調に進み、メインイベントであります講演会となりました。講師は、元県庁職員、(財)群馬県観光物産国際協会、山口章専務理事でした。演題は、「観光まちづくり」でした。内容の一端を紹介すると、「どんなに素晴らしい自然、誇りうる歴史、立派な施設があつたとしても住民の意識や活動が大変重要であり、住民一人ひとりが地域の良さを自覚し発言力を高めつつ交流を深めていくことが大切であります。」
さらに、地域の魅力を発揮する重要な要素として、そこで生産される農林産物や、伝統工芸品などの地場産品、老舗の銘菓や料理など地域のブランドを確立していくことが肝要である。とのお話であり、大変意義ある講演でありました。

